

「オープンホスピタル2018」を開催しました

附属病院では、「オープンホスピタル2018」を開催しました。このイベントは、皆様に日頃ご覧いただくことができない病院の施設や医療スタッフ、機能を紹介するため、平成28年から実施しております。

各診療科(部)のパネル展示には、各診療科の取り組みや先進的な事例の紹介のほか、府立医大の歴史についてのパネルを展示しました。

各種体験コーナーでは、「内視鏡手術支援ロボットダヴィンチ」の体験をはじめ、附属病院の看護服を着用しての看護体験のほか各部門が実際に使用している機器等に参加者が直接触れていただくことができました。

見学コースでは、京滋初の陽子線治療施設の見学や病院探検などを実施し、普段見ることのできない場所を公開しました。

また、院内ステージを設け、渚家蘭学による落語や院内コンサート、府庁マルシェ等の協力による物販ブースや医師等によるリレー式健康講座を開催し、多くの方々にご参加いただき、好評のうちにイベントを終えることができました。

今後も、皆様に信頼される医療の提供を目指す附属病院の取組を広く知っていただくため、また、児童、学生の皆さんには将来、医療従事者となる夢を膨らませる機会となることを願って、オープンホスピタルを始め様々なイベント等に取り組むよう努めていきます。

総合受付付近



DMAT展示



手術場機器展示



リニアック展示



ダヴィンチ体験



ヘリポートからの虹

